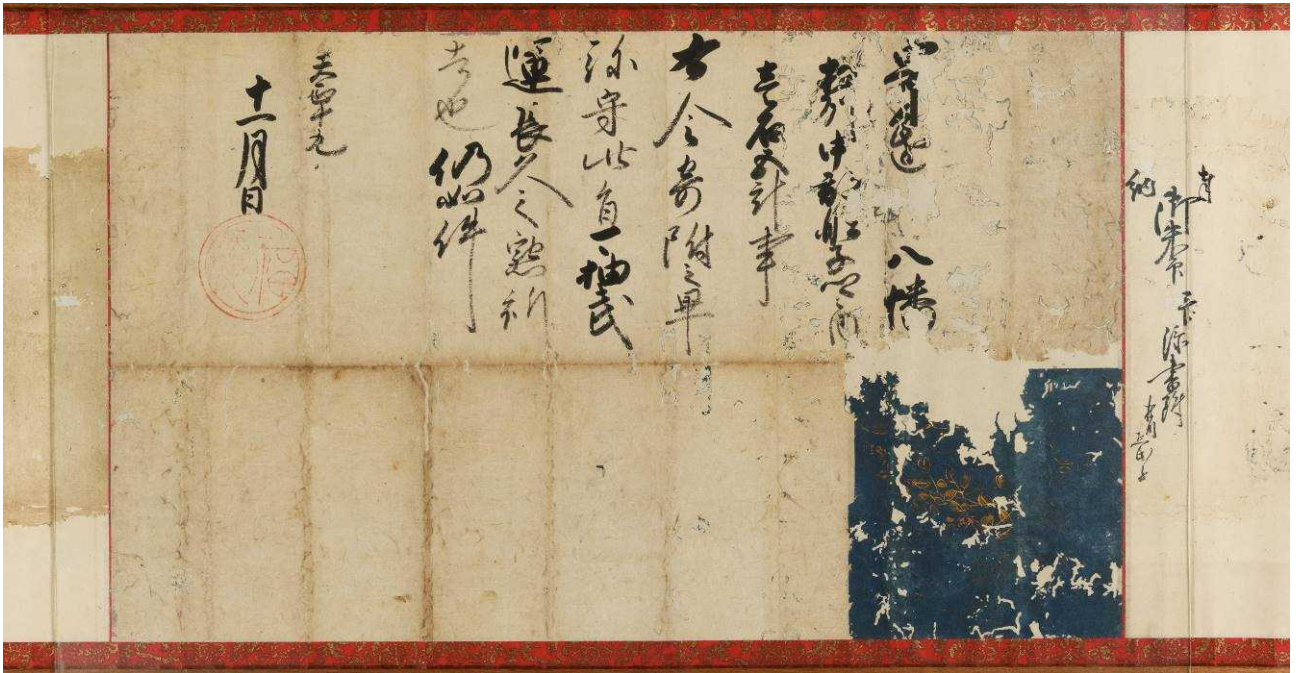


徳川家康朱印状 1通



【書き下し】

寄進 八幡

相州中郡船子郷之内

壺石五斗事

右令寄附之畢

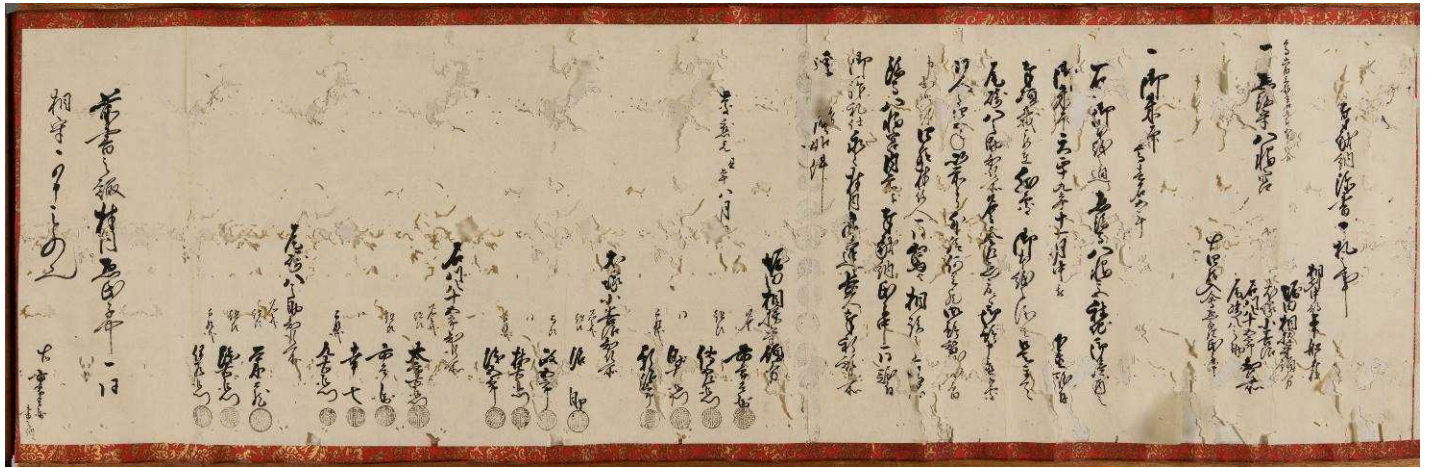
弥守此旨 可抽武

運長久之懇祈

者也 仍如件

天正十九

十一月日 朱印



【書き下し】

(包紙)

「上献納」

奉献納添書一札之事

高六百三拾壹石九斗五升貳合

一 総鎮守 八幡宮

相州中郡上下船子村

堀田相摸守領分

犬塚小善治

石川八十五郎知行所

尾崎八之助

右四給人会惣百姓氏子中

一 御朱印

高壹石五斗

右□御本紙之通り、総鎮守八幡宮社地御境内之御朱印、天正十九年十一月中被 下置、難有奉頂戴罷在、然処、御本紙之儀者、是まで尾崎八之助知行所名主金左衛門方ニ而御預り申置候処、同人□四、五年以前より外給何れ敷御預ケ替□度旨申出候ニ付、四給村役人一同篤と相談之上得心、鎮守八幡宮内前江奉献納、氏子中一同難有御拝礼仕、永々村内気運長久奉祈願候所、連□依而如件

堀田相摸守領分

慶応元年八月日

名主 市郎兵衛 ㊦

組頭 傳五左衛門 ㊦

同 助右衛門 ㊦

百姓代 新治郎 ㊦

犬塚小善治知行所

名主代 組頭 治助 ㊦

与頭 政五郎 ㊦

同 林右衛門 ㊦

百姓代 浅五郎 ㊦

石川八十五郎知行所

名主代 組頭 太郎右衛門 ㊦

組頭 市兵衛 ㊦

同 幸七 ㊦

百姓代 九右衛門 ㊦

尾崎八之助知行所

名主代 組頭 栄蔵 ㊦

組頭 浅右衛門 ㊦

百姓代 伊左衛門 ㊦

前書之趣、村内惣氏子中一同相守可申もの也

右

重郎兵衛

書之納ル